



(財)日本ダウン症協会栃木支部 30周年記念事業
(財)日本ダウン症協会 全国巡回セミナー in 宇都宮

のびやかな心と暮らし

～今こそ考えよう！よりよい未来のために～

ダウン症に関する様々な研究、活動に取り組んでおられる三人の先生方を講師に、ダウン症をもつ人たちが成人期に出会う問題についての情報を提供していただきます。ダウン症をもつ人とその家族が健康で幸福な生活を送るために、乳幼児期から成人期における家族の関わり方、そして家族を含めた支援のあり方、適切な医療を受けていくための対応を考えます。

- 日時 平成20年12月7日(日)
10:00～16:00 (受付9:30)
- 会場 (財)栃木県青年会館 コンセーレ
宇都宮市駒生 1-1-6 TEL 028-624-1417

プログラム

- セミナー全体会 10:00～12:00
- 分科会 13:00～15:20
 - A 乳幼児期から学齢期へ 橋本 創一先生
 - B 思春期から成人期へ 菅野 敦先生
 - C 適切な医療を受けるために 長谷川 知子先生
- 報告会 15:30～16:00

- 参加費 一般 1,500円
JDS会員(他支部・個人) 1,200円
JDS栃木支部会員 1,000円
- 昼食 幕の内弁当 800円
※飲食物は持ち込み禁止になっております。
- 当日の託児はありませんのでご了承ください。

主催 (財)日本ダウン症協会 (財)日本ダウン症協会栃木支部
後援 栃木県 栃木県教育委員会 栃木県社会福祉協議会 宇都宮市 宇都宮市教育委員会
宇都宮市社会福祉協議会 栃木県医師会 宇都宮市医師会 栃木県心身障害児者親の会連合会
(財)栃木県知的障害者育成会 (株)下野新聞社 (株)栃木放送 企業組合 労協センター事業団

- 申し込み方法・・下記参加申込書に必要事項をご記入の上FAXでお申込みください。メールでのお申込みの場合は下記参加申込書項目を明記してください。(携帯メール不可) ※申込み締切:11月20日(木)
参加費は事前振込みとなりますので、折り返し振込先等詳細を返信します。

●講師

菅野 敦 (かんの あつし)

東京学芸大学教育実践研究支援センター教授
ダウン症をはじめとした知的障がいのある方々の教育・支援や学習に関する研究を行っており、この10数年は、特に、青年期から成人期の方々を対象に「生涯発達支援」という広い視野のもと研究を行っている。

橋本 創一 (はしもと そういち)

東京学芸大学教育実践研究支援センター准教授
自ら兄弟にダウン症をもつ方がいるという経験を踏まえ、ダウン症に関する様々な分野での幅広い研究活動を続けている。ダウン症児者の心理・教育学的研究に従事し、赤ちゃんから高齢のダウン症者と広く交わり、経験・実践を深めている。

長谷川 知子 (はせがわ ともこ)

いでんサポート・コンサルティングオフィス代表
元静岡県立こども病院遺伝染色体科医長
(財)日本ダウン症協会理事

臨床医として、病院での遺伝外来を担当し、先天性疾患をもつ赤ちゃんから高齢の人までの診療と、親・家族への援助を行っている。大学非常勤講師(埼玉県立大学、早稲田法務大学院等)、様々な親の会、支援団体に協力している。

●申込み・問合せ

大塚 FAX 028-655-1112 TEL 028-655-1264
戸川 FAX・TEL 028-664-0559
大山 E-Mail Paddy_Field_bm@rose.ocn.ne.jp

参加申込書

フリガナ
申込代表者氏名 _____ 住所 〒 _____ TEL _____
連絡先(返信先) FAX _____ Eメール _____

| 参加者氏名 | 参加者区分 | 分科会 第1希望 | 分科会 第2希望 | 弁当 | 団体名・職業・続柄等 |
|-------|-----------------|----------|----------|-----|------------|
| | 一般 JDS JDS 栃木支部 | A B C | A B C | 有 無 | |
| | 一般 JDS JDS 栃木支部 | A B C | A B C | 有 無 | |
| | 一般 JDS JDS 栃木支部 | A B C | A B C | 有 無 | |

※飲食物は持ち込み禁止になっておりますので、昼食を館内でとられる方は弁当の注文をお願いします。

ご挨拶

日頃より、私達の会にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。
お陰さまで、(財)日本ダウン症協会栃木支部(つくしの会)も、30周年を迎えることが
出来ました。今年度は節目の年であるということで、記念事業といたしまして、
(財)日本ダウン症協会 全国巡回セミナー in 宇都宮 “のびやかな心と暮らし”
～今こそ考えよう！よりよい未来のために・・・～ を開催することになりました。

以前と比べると、ダウン症を持つ人たちの活動の場は広がり、元気に過ごしている人たちも沢山います。しかし、成人期に起きる可能性のある問題が知られるようになり心配もひとしおです。成人期の問題は、成人期に達して初めて出てくるものではなく、また、その時になって対応すればよいというだけのことでもありません。乳幼児期からの対応や、ダウン症を持つ子どもだけではなく、家族の生活支援も視野に入れた関わりなどを考えていく必要があります。このセミナーでは、ダウン症に関する様々な研究、活動に取り組んでおられる3人の先生方をお招きして、ダウン症をもつ人とその家族が幸福な生活を送るために、乳幼児期から成人期への家族の関わり方、そして家族を含めた周囲の方の支援のあり方、適切な医療を受けていくための対応を考えます。

ご家族はもちろん、医療関係者、福祉関係者、教育関係者の皆様にも、是非足をお運びいただき、ご理解を深めていただければ幸いです。

ご多忙中とは存じますが、ご参加くださいますようお願い申し上げます。また、趣旨をご理解くださり、チラシの配布、参加の呼びかけにご協力をお願いいたします。

セミナー内容

午前 全体会 : 午後の分科会ではおひとりの先生のお話しとなりますので、全体会では、3人の先生から、それぞれの分野での今現在重要とされている事柄を、30分ずつお話ししていただきます。

午後 分科会 : 「乳幼児期から学齢期へ」 橋本 創一先生
「思春期から成人期へ」 菅野 敦先生
「適切な医療を受けるために」 長谷川 知子先生

報告会 : 分科会の話し合いの報告を出し合います。お時間があれば質疑応答。

※タイムスケジュールは裏面をご覧ください。

平成20年10月

(財)日本ダウン症協会栃木支部
支部長 三品 朋子
TEL 028-656-4577